



案内書



第47回関東ろう活動者研修会開催のご案内

聴覚障害者が日常生活の中で、何が不便なのか、何が必要なのか、社会の現状を正確に理解し、問題の原因を見極め、効果的な解決策を考え出し、実行、検証する必要があります。今後の聴覚障害者の社会参加の促進を目指して、関東の8都県が集い、研修と討議を行います。

お忙しいとは存じますが、次の研修テーマはお役に立てる内容となっておりますので、是非ご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

【日 時】 2022年1月15日(土)～16日(日)



【会 場】 山梨県市川三郷町生涯学習センター（裏面地図）

西八代郡市川三郷町市川大門1437番地1 最寄駅：身延線市川大門駅から徒歩10分

【主 催】 関東ろう連盟 【主 管】 一般社団法人山梨県聴覚障害者協会

【参加対象者】 関東ろう連盟加盟団体役員・会員、関東手話通訳問題研究会役員・会員


【スケジュール】

1月15日(土)		1月16日(日)		
12:00-12:50	受付	9:30-11:00	分科会①	分科会②
13:00-13:20	オリエンテーション	11:00-12:00	1. (全体会) 各分科会①②報告	
13:30-14:10	基調講演① 雇用された手話通訳者の労働と健康 の実態に関する調査研究報告		2. 講師評価	
14:15-14:55	基調講演② 聴覚障害者相談員の国家資格化		3. 連盟報告	
14:55-15:10	休憩	※1月16日(日)の午後から臨時評議員 会は、同会場で開催されます。 ※評議員の方は続けてご出席ください。		
15:15-16:50	分科会① 分科会②			
17:00-17:30	全体会(事務連絡)			

【申込締切】 2021年12月20日(月) 必着 各都県協会事務所まで

【参加料】 2500円(資料代)





【基調講演①】 雇用された手話通訳者の労働と健康の実態に関する調査研究報告

1980年代後半以降、手話通訳者のかかえる健康問題が社会問題であるとし、問題解決のための啓発や学習活動、さらには頸肩腕障害による労働災害認定運動の支援等さまざまな取り組みを行ってきました。自治体や公共機関、各種団体に雇用される手話通訳者のかかえる健康問題と厳しい労働環境の実態を明らかにするために、全国実態調査を1990年以降5年ごとに実施して7回目となりました。

これらの手話通訳者がかかえる諸課題を明らかにし、手話通訳制度の充実、手話通訳者の労働条件の改善を全通研として提言することを目的に実施したもので、自治体で雇用されている手話通訳者の役割や業務内容について考える機会として企画いたしました。

【基調講演②】 聴覚障害者相談員の国家資格化

相談支援専門員の役割は、中立的な立場でサービス提供の対象となる障害者やその家族が、適切な支援を受けるためのサポートをすることです。聴覚障害者への相談援助者は他の障害種別と比べると、1963年という早い時期に北海道旭川市に相談員が配置されていて、現在の相談員の大半は、専門的な教育や訓練を受けた相談員ではなく、クライアントである聴覚障害者と直接手話でコミュニケーションができる人が、たとえば「ろうあ者相談員」という名称で設置されています。また、手話ができれば聴覚障害者の生活上の諸問題に関する相談が可能と見なされ、手話通訳者が相談業務を担っている地域が多いです。全国には約230人のろうあ者相談員がおりますが、社会福祉士や精神保健福祉士同等の国家資格は最低限必要なものと考えます。

【参加者へのお願いと注意】 必ず細かく読んでおいてください。

- ① 感染対策として今回の宿泊ホテルは各自予約をお願いいたします。宿泊は各自負担です。会場付近の宿泊ホテルはありませんので、一番近い甲府駅付近ホテルを手配してください。
- ② 感染対策として恒例の夕食交流会は企画いたしません、各グループで計画行動をお願いいたします。
- ③ 次頁の参加申込書にご記入の上、参加料を添えて地元の協会事務所に申し込みください。山梨県聴覚障害者協会へ送金後の不参加等の返金は原則ながら受けられません。
- ④ 会場は身延線市川大門駅から徒歩10分のところです。市川大門駅のタクシーはいつも待ちますが、タクシーが少数で営業をしていますので、遠方に出掛けると戻って来ない事があります。
- ⑤ 市川大門駅の切符販売（自動販売ではない）はありますが、窓口が一つしかないので混みます。クレジットカード等ICカードでの購入は出来ません。現金のみです。
- ⑥ 自宅の駅から市川大門駅まで身割の往復乗車券があると便利です。15日研修終了後、甲府ホテル宿泊のため、往復乗車帰り券の途中降車はできません。
- ⑦ 身延線は時間帯のワンマン列車に車内精算のみ多く行うこともあります。市川大門駅降車時、スイカ等ICカードは絶対使えません！330円切符が必要です。
- ⑧ 15日の甲府駅へ帰りは、乗車時のドア付近にある乗車証明の発行機から受け取り、甲府駅で支払ってください。その機械が無ければ、甲府駅で市川大門とメモを提示して払ってください。
- ⑨ 16日朝は甲府駅で市川大門までの切符を購入してください。介護割引もできますが、みどりの窓口で購入してください。子供の切符で介護割引を示す行動は混乱しますのでおやめください。
- ⑩ 帰りの特急券の指定未定券を前もって購入しておくとう便利です。甲府駅のホーム発券機で指定席の指定ができます。全車指定席です。



【会場地図】市川三郷町生涯学習センター

山梨県西八代郡市川三郷町市川大門 1437 番地 1

最寄駅：身延線市川大門駅から徒歩10分 電話：055-272-3811



【各都県協会へのお願い】

- ① 各都県協会において、会員・関係者にこの案内書配布をお願いいたします。
- ② 各都県協会にて「個人申込書」を集め、研修会総括申込書にご記入のうえ、参加料を添えて山梨県聴覚障害者協会へ12月24日(金)までに送金ください。

【総括申込書】(EXCEL 用紙：山梨協会事務所から送信いたします。)

〒400-0053

山梨県甲府市大里町4225-1 コアタウン6号

一般社団法人山梨県聴覚障害者協会

FAX 055-269-6695 Email yrc33@dream.con.ne.jp

お願い!



【参加料の振込先】

12月24日(金)までに振り込んで山梨県協会事務所までメールにて連絡をお願いします。

- ◆銀行名：山梨中央銀行
- ◆店名：後屋支店 店番275
- ◆科目：普通預金
- ◆口座番号：260599
- ◆名義：(社)山梨県聴覚障害者協会



～参加申込書～



ふりがな			
氏名			
希望 分科会	希望の分科会に○を記入してください		
	分科会① 雇用された手話通訳者の労働と健康の実態に関する調査		
	分科会② 聴覚障害者相談員の国家資格化		
所属団体			
役職名			
臨時評議員会出席の方のみ記入	1月16日(日) 昼食弁当1000円	申し込みます	申し込みません

*上の参加申込書に必要内容をご記入の上、参加費2500円を添えて所属協会事務所へお申し込みください。

*申込書に書かれた情報は他の目的に使用いたしません。研修会終了後破棄いたします。

手話で話そう!

市川三郷レンジャーLINEスタンプ

全40種類 120円 **販売開始**

手話を使った市川三郷レンジャーがLINEトークも盛り上げるよ!

購入は、LINEアプリ内スタンプショップ、またはLINESTOREで!

